

CLI によって CCM トレースを収集して下さい

目次

[概要](#)

[背景説明](#)

[その種別、](#)

[それは何のために有用ですか。](#)

[前提条件](#)

[コンポーネント](#)

[ファイルをまとめて下さい](#)

概要

実時間監視 ツール (RTMT) アプリケーションにアクセスできなければこの資料にあらゆる Linux によって基づくシステムのためのサーバの Operating System (OS) の Command Line Interface (CLI) によって Cisco Unified CallManager (CCM) トレースを収集する方法を記述されています。

クリスチャン Nuche (cnuche) によって貢献される、Cisco TAC エンジニア。

背景説明

その種別、

CCM トレースは詳述するためにコール制御 プロセス (Cisco Unified CallManager プロセス) が生成するログ、これら設定 する必要がありますであり、確認するために適切なチェックボックスをによってほしい情報を収集するために有効に して下さい。

それは何のために有用ですか。

これは他のシステム、SIP または SCCP 問題でシステムのような、コール ルート問題のいろいろな問題を、インターオペラビリティ、GW 関連 問題解決してです、有用要求を受け取るか、または作る場合どんな CUCM が内部ですかこれらは基本的に示します。

前提条件

コンポーネント

- CUCM の OS 管理者パスワード

- PuTTY のようなセキュア シェル (SSH) クライアント、 (<http://www.putty.org/>)
- FreeFTPd のようなセキュア ファイル転送プロトコル (SFTP) サーバ (方法に関する詳細な使用説明書に関しては <http://www.freesshd.com/?ctt=download>) は設定するおよび使用 FreeFTPd 見ます: [Unified Communication のための FreeFTPd の設定方法](#)

ファイルを集めて下さい

ステップ 1. CUCM CLI に PuTTY およびログインを開いて下さい

注: トレースをから収集したいと思うすべてのサーバの同じプロシージャを行う必要があります

ステップ 2. ファイルを確認するために使用をファイル list コマンド必要とします。

ファイル リスト{activelog | inactivelog | インストール}ファイル spec [ページ | detail | 反転] [日付 | サイズ]

*ファイルの位置は次のとおりです:

activelog cm/trace/ccm/sdl/SDL*
activelog cm/trace/ccm/calllogs/calllogs*
activelog cm/trace/ccm/sdi/ccm* (CUCM 7.x およびより古い)

ファイルの他の型をダウンロードする必要がある場合ファイルロケーションの有用なリストを見つけることができます: CLI の通信マネージャ RTMT トレース場所

<https://supportforums.cisco.com/document/65651/communications-manager-rtmt-trace-locations-cli>

例

ファイル リスト activelog cm/trace/ccm/sdl/SDL* 詳細

```
admin:
admin:file list activelog cm/trace/ccm/calllogs/calllogs* detail
20 Jan,2017 11:56:03      5,750  calllogs_00000001.txt.gzo
28 Dec,2016 12:16:43      50    calllogs_~num.bin
dir count = 0, file count = 2
admin:
admin:
admin:
admin:file list activelog cm/trace/ccm/sdl/SDL* detail
23 Jan,2017 10:36:18      34    SDL001_100.index
27 Dec,2016 15:40:38    1,582,749  SDL001_100_000001.txt.gz
27 Dec,2016 17:06:51    1,600,498  SDL001_100_000002.txt.gz
27 Dec,2016 18:33:04    1,593,992  SDL001_100_000003.txt.gz
```

これは日付、時間、サイズおよびファイル名を、この情報に基づいて必要とするまたはフォルダのすべてのファイルを集めることができますファイルだけダウンロードできます示します。

ステップ 3.コマンド ファイルのファイルを得ますダウンロードして下さい

ファイルは得ます{activelog | inactivelog | インストール}ファイル spec [reltime | abstime] [一致 regex] [繰り返します] [圧縮]

例

ファイルは activelog cm/trace/ccm/calllogs/calllogs* を得ます

このコマンドは SFTP サーバ詳細については Windows ベースの SFTP サーバの SFTP ルートを使用するためにバックslashを (\) 使用する、Linux のために基づかせていました forwardslash を (/) 次を見る使用する SFTP サーバをダウンロードしますことをフォルダのすべてのファイルを、システム プロンプト表示します、覚え:

```

admin:
admin:file get activelog cm/trace/ccm/calllogs/calllogs*
Please wait while the system is gathering files info ...
  Get file: /var/log/active/cm/trace/ccm/calllogs/calllogs_00000001.txt.gzo

  Get file: /var/log/active/cm/trace/ccm/calllogs/calllogs_~num.bin
done.
Sub-directories were not traversed.
Number of files affected: 2
Total size in Bytes: 5800
Total size in Kbytes: 5.6640625
Would you like to proceed [y/n]? y
SFTP server IP: 10.152.196.57
SFTP server port [22]:
User ID: cisco
Password: *****
Download directory: \

The authenticity of host '10.152.196.57 (10.152.196.57)' can't be established.
RSA key fingerprint is bf:1c:9e:60:bd:24:aa:fb:21:06:a7:65:16:51:e0:e3.
Are you sure you want to continue connecting (yes/no)? yes
..
Transfer completed.
admin:

```

.gzo ファイルを得ればそれらは開いているその時にダウンロードするそれらを、おそらくそれらを開けないファイルの他はファイルを開きたいと思えば 7 zip (によって <http://www.7-zip.org/>) 得ることができる .gz であるはずでずファイルです。

```

admin:file list activelog cm/trace/ccm/calllogs/calllogs*
calllogs_00000001.txt.gzo
calllogs_00000003.txt.gz
calllogs_~num.bin
dir count = 0, file count = 5

```

CLI コマンド **ファイル ビュー** を使用し、全体のパスを使用できる gzo ファイルを開く必要がありファイル名を入れれば、この場合出力をコピーし、Unix 行の終わりをサポートする Notepad++ のようなテキストエディタに、貼り付ける必要性

```

admin:
admin:file list activelog cm/trace/ccm/calllogs/calllogs*
calllogs_00000001.txt.gzo
calllogs_~num.bin
dir count = 0, file count = 2
admin:
admin:
admin:
admin:file view activelog cm/trace/ccm/calllogs/calllogs_00000001.txt.gzo

2016/12/28 12:16:43.440|SIPL|0|TCP|IN|10.122.141.60|5060|SEP00EBD5DA106E|10.88.2
49.90|52925|1,100,14,12.693^10.88.249.90^*|18201|00ebd5da-106e0004-4d7323e2-6966
9318@10.88.249.90|INVITE

```

またこの場合使用しますコマンド `zcat <filename>` をコンテンツを得るのに Linux ボックスを使用できます

```
[root@cmlabmex calllogs]# ls -l
total 12
-rw-r--r--. 1 ccmbase ccmbase 5750 Jan 20 11:56 calllogs_00000001.txt.gzo
-rw-r--r--. 1 ccmbase ccmbase 50 Dec 28 12:16 calllogs_~num.bin
[root@cmlabmex calllogs]# zcat calllogs_00000001.txt.gzo
2016/12/28 12:16:43.440|SIPL|0|TCP|IN|10.122.141.60|5060|SEP00EBD5D&106E|10.88.2
49.90|52925|1,100,14,12.693^10.88.249.90^*|18201|00ebd5da-106e0004-4d7323e2-6966
9318@10.88.249.90|INVITE
```

ステップ 3 必要とするすべてのファイルがあったら、ちょうどダウンロードするファイルが含まれている ZIP ファイルを作成し、すべてのフォルダを、そしてアップロードしますケース ファイル uploader ツールによって TAC ケースにそれらを追加して下さい: <https://cway.cisco.com/csc>

ステップ 4. ファイルをアップロードしたそれとはたらかせる TAC エンジニアを知らせて下さい。

ヒント : 何が起こったかの送信元および宛先数、(適用しなさい)、および詳細な説明複雑なデバイスの IP、MAC およびホスト名を、の日時テスト/イベント追加することを、忘れないようにして下さい。彼/彼女が探す必要があるもの TAC エンジニアが認知しなければそれは見つけることをよりハードに得それを見つめるのに時間ももっとたくさんかかることができますそうその情報を含んで下さい